

議第3号

令和5年度酒田市一般会計補正予算（第11号）について

令和5年度酒田市一般会計補正予算（11号）について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和6年2月9日提出

酒田市教育委員会
教育長 鈴木 和仁

教育委員会資料1（議第3号関係）

令和5年度酒田市一般会計補正予算（第11号）

歳入歳出補正

歳出

（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	本年度予算額の財源内訳				
						特定財源				一般財源
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
10	教育費		5,429,373	△ 107,503	5,321,870	△ 41,192	△ 2,221	296,000	△ 293,430	△ 66,660
	1	教育総務費	1,098,613	△ 73,533	1,025,080	△ 18,155	0	0	1,272	△ 56,650
		2 事務局費	598,942	△ 43,444	555,498				5	△ 43,449
		3 指導費	241,862	△ 8,574	233,288				1,290	△ 9,864
		4 学事費	252,545	△ 21,515	231,030	△ 18,155			△ 23	△ 3,337
	2	小学校費	1,214,919	△ 4,935	1,209,984	△ 453	0	0	0	△ 4,482
		1 学校管理費	455,246	△ 4,783	450,463					△ 4,783
		2 教育振興費	73,207	649	73,856	△ 453				1,102
		3 学校保健費	630,218	△ 801	629,417					△ 801
	3	中学校費	638,724	△ 6,948	631,776	△ 882	△ 2,221	△ 200	0	△ 3,645
		1 学校管理費	180,538	△ 4,824	175,714		△ 2,050	△ 200		△ 2,574
		2 教育振興費	71,268	△ 1,935	69,333	△ 882	△ 171			△ 882
		3 学校保健費	384,424	△ 189	384,235					△ 189
	4	生涯学習費	523,444	△ 10,683	512,761	0	0	0	0	△ 10,683
		1 生涯学習振興費	210,827	△ 1,301	209,526					△ 1,301
		2 図書館費	312,617	△ 9,382	303,235					△ 9,382
	5	保健体育費	1,953,673	△ 11,404	1,942,269	△ 21,702	0	296,200	△ 294,702	8,800
		1 スポーツ振興費	1,953,673	△ 11,404	1,942,269	△ 21,702		296,200	△ 294,702	8,800

債務負担行為補正

(追加)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
体育施設管理事業修繕料	令和5年度から令和6年度まで	4,642

令和5年度酒田市一般会計補正予算（第11号）の概要
（教育委員会関連分）

1	補正予算規模	△107,503千円
2	補正後の予算規模	5,321,870千円
3	補正項目及び補正額 （歳出補正 主な事業）	
	＜企画管理課＞	
①	教育委員会事務局管理事業	△1,388千円
	決算見込みによる減額（役務費△210千円、委託料△1,178千円）	
	〔現計 5,872千円＋補正額△1,388千円＝補正後 4,484千円〕	
②	第四中学校区学校統合検討事業	△1,056千円
	決算見込みによる減額（旅費△19千円、需用費△20千円、委託料△1,000千円、借上料△17千円）	
	〔現計 1,180千円＋補正額△1,056千円＝補正後 124千円〕	
③	小学校管理事業	△4,783千円
	決算見込みによる減額（燃料費△3,000千円、委託料△1,783千円）	
	〔現計 308,952千円＋補正額△4,783千円＝補正後 304,169千円〕	
④	施設整備事業（中学校）	△3,977千円
	決算見込みによる減額（修繕料△1,393千円、委託料△169千円、備品購入費△2,415千円）	
	〔現計 19,194千円＋補正額△3,977千円＝補正後 15,217千円〕	
	＜学校教育課＞	
①	外国語指導助手招致事業	△3,457千円
	決算見込みによる減額（旅費△2,400千円、役務費△557千円、借上料△500千円）	
	〔現計 9,262千円＋補正額△3,457千円＝補正後 5,805千円〕	
②	G I G Aスクール推進事業	△1,300千円
	決算見込みによる減額（使用料△1,300千円）	
	〔現計 40,478千円＋補正額△1,300千円＝補正後 39,178千円〕	
③	中学校大会出場支援事業	△3,032千円
	決算見込みによる減額（補助金△3,032千円）	
	〔現計 5,088千円＋補正額△3,032千円＝補正後 2,056千円〕	
④	学習バス・スクールバス管理事業	△3,700千円
	決算見込みによる増額と減額（修繕料 2,000千円、燃料費 500千円、需用費△600千円、委託料△5,000千円、借上料△600千円）	
	〔現計 169,812千円＋補正額△3,700千円＝補正後 166,112千円〕	

⑤ 学校等における感染症対策等支援事業 △17,815 千円

決算見込みによる減額（需用費△15,893 千円、備品購入費△1,922 千円）

〔現計 30,150 千円＋補正額△17,815 千円＝補正後 12,335 千円〕

⑥ 小学校教材等充実事業 1,119 千円

令和 6 年度に開設する特別支援学級の教材備品購入費等の増額（需用費 52 千円、備品購入費 1,067 千円）

〔現計 43,845 千円＋補正額 1,119 千円＝補正後 44,964 千円〕

⑦ 特別支援教育就学奨励事業（中学校） △1,763 千円

決算見込みによる減額（扶助費△1,763 千円）

〔現計 3,953 千円＋補正額△1,763 千円＝補正後 2,190 千円〕

<社会教育課>

① 生涯学習施設管理運営事業 △1,082 千円

決算見込みによる減額と修繕料の増額（報酬△28 千円、費用弁償△16 千円、修繕料 462 千円、委託料△1,490 千円、使用料△10 千円）

〔現計 142,318 千円＋補正額△1,082 千円＝補正後 141,236 千円〕

② ミライニ管理運営事業 △9,382 千円

決算見込みによる減額（報酬△5 千円、報償費△12 千円、費用弁償△65 千円、光熱水費△5,200 千円、消耗品費△100 千円、負担金△4,000 千円）

〔現計 312,617 千円＋補正額△9,382 千円＝補正後 303,235 千円〕

<スポーツ振興課>

① 体育施設管理事業 6,909 千円

電気料金の高騰に伴う指定管理料の増額（委託料 6,909 千円）

〔現計 320,293 千円＋補正額 6,909 千円＝補正後 327,202 千円〕

② 体育施設整備事業 △8,449 千円

決算見込みによる減額（修繕料△230 千円、委託料△281 千円、工事請負費△7,512 千円、備品購入費△426 千円）

〔現計 73,965 千円＋補正額△8,449 千円＝補正後 65,516 千円〕

③ 八幡体育館改築事業 △8,963 千円

決算見込みによる減額（委託料△8,963 千円）

〔現計 23,951 千円＋補正額△8,963 千円＝補正後 14,988 千円〕

（歳入補正 主なもの）

① 国庫補助金 △32,116 千円

特別支援教育就学奨励費補助金（小）△453 千円、特別支援教育就学奨励費補助金（中）△882 千円、社会資本整備総合交付金△21,702 千円、学校保健特別対策事業費補助金△9,079 千円）

〔現計 281,924 千円＋補正額△32,116 千円＝補正後 249,808 千円〕

② 県補助金

△2,221 千円

被災児童生徒就学支援等事業費補助金△171 千円、中学校可搬式冷房機器導入支援事業費補助金△2,050 千円)

[現計 10,460 千円+補正額△2,050 千円=補正後 8,239 千円]

③ 市債

296,000 千円

以下は充当事業別教育債補正額

施設整備事業(中)△200 千円、体育施設整備事業△6,500 千円、八幡体育館改築事業△9,000 千円、国体記念体育館改修事業 311,700 千円

[現計 997,600 千円+補正額 296,000 千円=補正後 1,293,600 千円]

議第4号

物品の取得について（教師用指導書（小学校及び中学校））

本教育委員会は、下記の物品を取得するにあたり、酒田市長より意見を求められているので同意するものとする。

令和6年2月9日提出

酒田市教育委員会
教育長 鈴木 和仁

記

- | | |
|----------|---|
| 1 取得の目的 | 教師用指導書（小学校及び中学校）の購入 |
| 2 取得物品 | 教師用指導書（小学校及び中学校） 2, 564冊予定 |
| 3 取得の方法 | 随意契約による取得 |
| 4 取得予定総額 | 4, 653万9, 240円（単価契約） |
| 5 取得の相手方 | 酒田市みずほ二丁目19番地の10
株式会社八文字屋みずほ八文字屋
店長 高橋 和美 |

仮 契 約 書

- 1 契約の目的 教師用指導書の購入【単価契約】【債務負担行為】
- 2 予定数量 2, 5 6 4 冊
- 3 契約金額 単価契約（予定総額 4 6, 5 3 9, 2 4 0 円）
- 4 履行期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

上記について、酒田市長 矢口 明子 と株式会社八文字屋みずほ八文字屋
店長 高橋 和美 は、地方自治法第 9 6 条第 1 項 8 号及び酒田市契約及び財
産に関する条例第 3 条の規定に基づく酒田市議会の議決（可決）があった後
に、正規の契約を締結するものとする。

上記仮契約の証として本書 1 通を作成し双方記名押印の上、これを株式会社
八文字屋みずほ八文字屋 店長 高橋 和美 が保有する。

令和 6 年 2 月 1 日

発注者 所在地	酒田市本町二丁目 2 番 4 5 号
氏名	酒田市長 矢口 明子
受注者 住所又は所在地	酒田市みずほ二丁目 19 番地の 10
氏名	株式会社八文字屋みずほ八文字屋
代表者名	店長 高橋 和美

議第5号

令和6年度酒田市一般会計予算について

令和6年度酒田市一般会計予算について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和6年2月9日提出

酒田市教育委員会
教育長 鈴木 和仁

教育委員会資料1（議第5号関係）

令和6年度酒田市一般会計予算（10款）

歳入歳出予算

歳出

（単位：千円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	増減率 （%）	本年度予算額の財源内訳				
							特定財源				一般財源
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
10		教育費	5,445,802	5,808,983	△ 363,181	△ 6.3	160,667	7,537	1,154,800	821,102	3,301,696
	1	教育総務費	1,193,284	1,040,393	152,891	14.7	7,500	5,141	36,600	27,644	1,116,399
		1 教育委員会費	5,291	5,264	27	0.5					5,291
		2 事務局費	621,856	592,512	29,344	5.0		42		569	621,245
		3 指導費	283,157	232,502	50,655	21.8		2,990		26,581	253,586
		4 学事費	282,980	210,115	72,865	34.7	7,500	2,109	36,600	494	236,277
	2	小学校費	1,533,435	1,581,011	△ 47,576	△ 3.0	75,451	1,230	348,100	248,729	859,925
		1 学校管理費	513,387	472,162	41,225	8.7	7,570	210	40,000	307	465,300
		2 教育振興費	125,041	73,207	51,834	70.8	2,620			2,101	120,320
		3 学校保健費	730,993	619,336	111,657	18.0	52,126	1,020	194,200	246,321	237,326
		4 学校建設費	164,014	416,306	△ 252,292	△ 60.6	13,135		113,900		36,979
	3	中学校費	844,924	713,738	131,186	18.4	26,406	803	120,900	159,365	537,450
		1 学校管理費	188,381	170,864	17,517	10.3	2,696	70	23,700	209	161,706
		2 教育振興費	68,550	70,440	△ 1,890	△ 2.7	2,487	110		1,830	64,123
		3 学校保健費	470,192	384,200	85,992	22.4	11,271	623		157,326	300,972
		4 学校建設費	117,801	88,234	29,567	33.5	9,952		97,200		10,649
	4	生涯学習費	529,233	535,078	△ 5,845	△ 1.1	0	363	0	225,296	303,574
		1 生涯学習振興費	221,653	222,461	△ 808	△ 0.4		363		11,484	209,806
		2 図書館費	307,580	312,617	△ 5,037	△ 1.6				213,812	93,768
	5	保健体育費	1,344,926	1,938,763	△ 593,837	△ 30.6	51,310	0	649,200	160,068	484,348
		1 スポーツ振興費	1,344,926	1,938,763	△ 593,837	△ 30.6	51,310		649,200	160,068	484,348

継続費

款	項	事業名	総額	年度	年割額
10. 教育費	5. 保健体育費	八幡体育館改築事業費	829,158千円	令和6年度	331,664千円
				令和7年度	497,494千円

債務負担行為

事項	期間	限度額
学校給食調理業務委託料（若浜小学校ほか5校）	令和6年度から令和9年度まで	239,175千円
学校給食調理業務委託料（東部中学校）	令和6年度から令和10年度まで	147,532千円

令和 6 年度
酒田市一般会計予算資料 (案)
(教育委員会分抜粋)

I 会計別予算総計表

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	当初予算額	当初予算額	対前年度		当初予算額	対前年度		当初予算額	対前年度	
			増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率
1. 一般会計	55,730,000	55,810,000	80,000	0.1	55,200,000	△610,000	△1.1	56,250,000	1,050,000	1.9
2. 定期航路事業特別会計	307,062	308,839	1,777	0.6	301,481	△7,358	△2.4	475,105	173,624	57.6
3. 国民健康保険特別会計	10,183,021	10,614,431	431,410	4.2	10,312,249	△302,182	△2.8	10,123,240	△189,009	△1.8
4. 後期高齢者医療事業特別会計	1,376,414	1,447,484	71,070	5.2	1,500,600	53,116	3.7	1,784,378	283,778	18.9
5. 介護保険特別会計	13,416,027	13,606,668	190,641	1.4	13,178,006	△428,662	△3.2	13,343,197	165,191	1.3
6. 風力発電事業特別会計	328,500	435,308	106,808	32.5	447,306	11,998	2.8	433,597	△13,709	△3.1
7. 駐車場事業特別会計	24,033	167,236	143,203	595.9	24,971	△142,265	△85.1	24,902	△69	△0.3
合 計	81,365,057	82,389,966	1,024,909	1.3	80,964,613	△1,425,353	△1.7	82,434,419	1,469,806	1.8

8. 水道事業会計	収益の収入	2,761,214	2,713,737	△47,477	△1.7	2,747,016	33,279	1.2	2,743,722	△3,294	△0.1
	収益の支出	2,638,356	2,574,985	△63,371	△2.4	2,664,095	89,110	3.5	2,664,740	645	
	資本の収入	16,527	48,707	32,180	194.7	159,608	110,901	227.7	90,938	△68,670	△43.0
	資本の支出	1,103,649	1,214,269	110,620	10.0	1,304,012	89,743	7.4	1,415,507	111,495	8.6
9. 下水道事業会計	収益の収入	4,840,265	4,663,195	△177,070	△3.7	4,624,971	△38,224	△0.8	4,598,338	△26,633	△0.6
	収益の支出	4,797,953	4,648,548	△149,405	△3.1	4,612,113	△36,435	△0.8	4,582,251	△29,862	△0.6
	資本の収入	523,728	407,885	△115,843	△22.1	616,269	208,384	51.1	1,124,291	508,022	82.4
	資本の支出	2,720,662	2,647,192	△73,470	△2.7	2,807,764	160,572	6.1	3,194,210	386,446	13.8

Ⅱ 一般会計款別予算一覧表【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	当初予算額	当初予算額	構成比	対前年度 増減率	当初予算額	構成比	対前年度 増減率	当初予算額	構成比	対前年度 増減率
1. 市税	12,805,921	13,042,467	23.4	1.8	13,421,515	24.3	2.9	13,014,023	23.1	△3.0
2. 地方譲与税	428,592	467,912	0.8	9.2	448,322	0.8	△4.2	486,808	0.9	8.6
3. 利子割交付金	8,500	8,100		△4.7	3,800		△53.1	3,000		△21.1
4. 配当割交付金	24,500	24,700	0.1	0.8	28,000	0.1	13.4	36,300	0.1	29.6
5. 株式等譲渡所得割交付金	19,100	20,000		4.7	20,000			20,000		
6. 法人事業税交付金	121,400	163,000	0.3	34.3	178,300	0.3	9.4	177,400	0.3	△0.5
7. 地方消費税交付金	2,457,800	2,430,200	4.4	△1.1	2,581,300	4.7	6.2	2,424,000	4.3	△6.1
8. ゴルフ場利用税交付金	5,800	5,500		△5.2	5,600		1.8	5,600		
9. 環境性能割交付金	32,500	36,500	0.1	12.3	38,500	0.1	5.5	52,800	0.1	37.1
10. 地方特例交付金	267,900	73,687	0.1	△72.5	79,738	0.2	8.2	474,629	0.8	495.2
11. 地方交付税	13,540,000	14,590,000	26.1	7.8	14,581,000	26.4	△0.1	14,894,702	26.5	2.2
12. 交通安全対策特別交付金	16,752	16,752			16,860		0.6	15,012		△11.0
13. 分担金及び負担金	222,575	164,544	0.2	△26.1	150,515	0.3	△8.5	137,628	0.3	△8.6
14. 使用料及び手数料	448,654	448,283	0.9	△0.1	411,776	0.8	△8.1	406,790	0.7	△1.2
15. 国庫支出金	6,876,219	6,275,555	11.3	△8.7	7,040,927	12.8	12.2	6,130,092	10.9	△12.9
16. 県支出金	3,826,347	3,978,394	7.1	4.0	3,698,266	6.7	△7.0	3,830,420	6.8	3.6
17. 財産収入	111,617	106,134	0.2	△4.9	106,461	0.2	0.3	82,470	0.2	△22.5
18. 寄附金	2,003,868	3,003,010	5.4	49.9	3,043,248	5.5	1.3	4,050,407	7.2	33.1
19. 繰入金	2,836,339	2,563,645	4.6	△9.6	2,341,296	4.2	△8.7	3,049,154	5.4	30.2
20. 繰越金	400,000	400,000	0.7		400,000	0.7		300,000	0.5	△25.0
21. 諸収入	3,680,016	3,522,917	6.3	△4.3	3,383,676	6.1	△4.0	3,200,865	5.7	△5.4
22. 市債	5,595,600	4,468,700	8.0	△20.1	3,220,900	5.8	△27.9	3,457,900	6.2	7.4
合 計	55,730,000	55,810,000	100.0	0.1	55,200,000	100.0	△1.1	56,250,000	100.0	1.9

Ⅲ 一般会計款別予算一覧表【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	当初予算額	当初予算額	構成比	対前年度 増減率	当初予算額	構成比	対前年度 増減率	当初予算額	構成比	対前年度 増減率
1. 議会費	367,474	336,103	0.6	△8.5	317,103	0.6	△5.7	323,473	0.6	2.0
2. 総務費	9,459,923	8,592,562	15.4	△9.2	9,211,522	16.7	7.2	10,744,849	19.1	16.6
3. 民生費	15,909,529	16,082,297	28.8	1.1	16,059,722	29.1	△0.1	16,082,049	28.6	0.1
4. 衛生費	4,089,132	4,221,424	7.6	3.2	4,187,288	7.6	△0.8	4,172,192	7.4	△0.4
5. 労働費	92,610	104,126	0.2	12.4	73,976	0.1	△29.0	98,318	0.2	32.9
6. 農林水産業費	2,602,334	2,832,492	5.1	8.8	2,510,632	4.5	△11.4	2,731,513	4.9	8.8
7. 商工費	3,703,986	4,098,745	7.3	10.7	2,946,837	5.3	△28.1	2,809,756	5.0	△4.7
8. 土木費	4,596,549	4,647,324	8.3	1.1	4,687,853	8.5	0.9	5,125,224	9.1	9.3
9. 消防費	2,113,229	1,679,181	3.0	△20.5	1,718,551	3.1	2.3	1,812,390	3.2	5.5
10. 教育費	5,122,774	5,601,447	10.0	9.3	5,808,983	10.5	3.7	5,445,802	9.7	△6.3
11. 災害復旧費	3,000	3,000			1,500		△50.0	1,500		
12. 公債費	7,639,460	7,581,299	13.6	△0.8	7,646,033	13.9	0.9	6,872,934	12.2	△10.1
13. 予備費	30,000	30,000	0.1		30,000	0.1		30,000		
合 計	55,730,000	55,810,000	100.0	0.1	55,200,000	100.0	△1.1	56,250,000	100.0	1.9



総合計画抜粋								
I 学級・学校づくりを通じて、自分の存在や生き方を大切にしながら、多様性や個性を受け入れ、他者の生命や生き方を尊重する気持ちを育みます。								
① いじめの未然防止、早期発見・早期対応のための組織的な対応の強化								
② ジェンダー平等、LGBTQ+、SOGIEなどの人権教育の充実								
③ 家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカー等による悩みや不安を抱える児童生徒の相談支援体制の充実および関係機関との連携強化								
④ 教育支援センターの充実								
⑤ 話し合い活動、道徳教育の充実								
II 災害時等に子どもたちが主体的に命の安全を守ることができるよう、危険予測・危機回避能力を育成します。								
① 学校・家庭・地域が連携した安全教育の推進								
② 防災アドバイザーを活用した防災教育の充実と地域の実情に合わせた訓練の実施								
③ 警察等の関係機関と連携した交通安全教育の推進								
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	
自分にはよいところがあると思っている子どもの割合	%	(小6) 78.7 (中3) 74.4	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合(小6)	%	96.5	97.2	97.9	98.6	99.3	100.0	
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合(中3)	%	96.0	96.8	97.6	98.4	99.2	100.0	
防災ハンドブックを家族と共有し家族と避難場所を決める取組みを行った学校の割合(小学校)	%	76.2	81.0	85.7	90.5	95.2	100.0	
防災ハンドブックを家族と共有し家族と避難場所を決める取組みを行った学校の割合(中学校)	%	71.4	77.1	82.8	88.6	94.3	100.0	

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	【自尊感情・自己有用感を育む教育の推進】 ・学び合いや話し合いの活動が授業の中でどの程度取り入れられているのか、具体的なものが見えてこない。WEBQIは学級の生徒の状況把握に有効で、結果の読み取りとその対策について今後とも研修は継続していくべきだと思う。特に新採教員の研修には必ず取り入れて欲しい。
外部評価 R4 (2022)	【防災教育・安全教育の推進】 ・一口に防災といっても多岐にわたる。特に児童生徒が主体的に安全を守る行動をするための危険予測・危機回避能力等の育成となると、避難訓練の他に一人一人の安全意識を高める具体的・計画的な施策が必要になるのではないかと。例えば不審者対応、交通安全、熱中症対策、海・川・山での危険回避等、個々の対応能力の育成をどうすすめるのか。
外部評価 R4 (2022)	【電子版防災ハンドブック】 今後も適宜必要な修正・改善を行いながら防災教育に活用していただきたい。
外部評価 R4 (2022)	【Q-Uアンケート】 ・今後どのようにこの数字を上げる施策ができるかが課題だと思う。道徳の時間や学級活動においてどの程度どんな話し合いが行われているか、調査の必要性を感じる。昨今の教育現場を見ると、話し合いのための準備や進め方を知らない、議論の経験がない教員層も見受けられる。また学級活動の時間に進路学習や学校行事が入り、話し合いの時間がきちんととれていないのではないかと危惧している。
外部評価 R4 (2022)	・いじめに関しては人間関係の軋轢と思考、成長過程で必ず起きることとしてその対処の仕方を共有していく必要がある。なくすというよりはその芽をみつけて人間関係や社会性を築ききっかけにしてほしい。
外部評価 R4 (2022)	・多様な児童・生徒が教室に混在していることを考えれば、教育に携わる者には、生徒を個としてとらえ、性別、障がいのあるなし、性的指向等は個の属性でしかないという考えに立つてほしいと思う。様々な特性をその児童・生徒の個性として受け止め指導していく姿勢がいじめの土壌を生まない環境づくりにつながると考えている。意識改革の第一歩が男女混合名簿の作成であり、それを昨年度伊藤真知子先生が報告書の中で述べている。報告書には出ていないが酒田市の男女混合名簿作成割合が100%であることを願っている。
外部評価 R4 (2022)	・「公益の心」の育みは酒田市の教育の特徴でもあり、さらに力を入れていただきたい。

個別事業								
1	款	項	目	学校教育課	教育相談事業	子どもの居場所づくりや健全な心身の発達のため、児童生徒の諸課題についての相談・支援を行う。		
	10	1	3					
	予算額	(千円) 19,591	特定財源				(千円)	①教育相談室（総合文化センター2階）の開設 ・いじめ、不登校等についての個別相談を実施
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	②ふれあい教室（浜田コミセン内）の開設 ・不登校等の児童生徒の居場所としつつ社会的自立に向けた支援
	活動指標①	相談受付数（延べ数）					③各校にスクールカウンセラー、教育相談員を配置	
	目標値	10,000件	実績値				④いじめ、不登校等に対する予防教育と早期対応 ④不登校の児童生徒に対し、家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカー等を派遣	
活動指標②	スクールカウンセラーの配置人数							
目標値	8人	実績値						
2	款	項	目	学校教育課	子どもの命を守る安全対策事業	子どもの命を守る安全教育を推進するため、教職員の防災管理体制を向上させるとともに、安全指導等の活動を支援する。		
	10	1	3					
	予算額	(千円) 2,698	特定財源				(千円) 732	①子どもの命を守る安全教育推進会議の開催（2回） ②各校に防災教育アドバイザーを派遣
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	・防災教育の観点での授業への支援 ・児童生徒向けの防災教育講話
	活動指標①	教職員の各種研修会への参加延べ人数					・教職員を対象にした危機管理研修会での講話 ・避難訓練視察、防災マニュアルの見直しへの助言	
	目標値	100人	実績値				③学校防災マニュアルの改善・整備と研修（2回） ④電子版防災教育ハンドブック内容検討会議での内容更新にかかわる助言（2回） ⑤児童生徒への安全教育及び教職員への安全指導研修 ・AED操作、心肺蘇生、海難事故及びアレルギー対応等についての児童生徒向けの実演と講話 ・教職員を対象にしたAED操作及び心肺蘇生等に関する救命救急講習会の開催	
活動指標②	防災ハンドブック活用率		⑥地域学校安全指導員（青バト）による交通安全巡視 ⑦登録者に対する不審者情報等の一斉メール配信					
目標値	100%	実績値						
					【特定財源】（県） 地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金 732千円			
	款	項	目					
	予算額	(千円)	特定財源				(千円)	
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	
	活動指標①							
	目標値		実績値					
活動指標②								
目標値		実績値						



総合計画抜粋	
I	<p>学びに向かう力、人間性等を育成し、全ての子どもたちが社会の一員として自立しSociety5.0の時代を豊かに生きていくための基礎となる学力を育成します。</p> <p>① 小中一貫教育の推進（中学校区における目指す子ども像の共有、9年間の一貫性のある教育の実践）</p> <p>② A L Tを活用した英語教育の充実</p> <p>③ I C T機器を活用した授業、家庭学習の充実</p> <p>④ インターネットの利便さ、脅威やルールを理解し、適切に判断、使用するための能力の育成</p> <p>⑤ 教育研修センターでの教職員研修の充実</p>
II	<p>自らの夢に向かって意欲的に学んでいくため、基盤となる問題発見・解決能力等の育成を推進します。</p> <p>① キャリア教育の推進</p>

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	<p>・全国学力・学習状況等調査についてどのような分析がなされ、どのような対策が必要か、具体的なものを提示する必要があるのではないか。</p>
外部評価 R4 (2022)	<p>・小学校においては全教科一人で単元研究をもとに授業計画を立てることは難しい。研究校や研究員を委嘱するだけでなく、それを取りまとめ教科書一冊分の授業計画案を作成し、一つのモデルとして各教員が利用できるように作成を急いであらうと思う。</p> <p>中学校においては各校ごとの研究というよりは教科担当者が集まっての教科指導研究の強化が必要なのではないかと思う。その延長上に小中一貫教育のカリキュラムの作成がある。教育現場は多忙等の理由で今までやってきたやり方を変えにくい傾向にあるが、今は待ったなしの状況だと考えた方がいい。</p>
外部評価 R4 (2022)	<p>【情報活用能力の育成、外国語教育の充実】</p> <p>・教員間の格差があるのではないかと推察される。情報機器を扱える教員の授業や英語に積極的に取り組んでいる教員の授業と従来のやり方を続けている教員では同じ教科書を使っても生徒の受け止め方や教科に対する興味・関心、さらには学力にも差が出てくるのではないかと。授業の中でICT機器をどの程度使っているか実態が知りたい。</p>
外部評価 R4 (2022)	<p>【情報活用能力の育成、外国語教育の充実】</p> <p>・研修や環境整備は進められているようだが、それがどの程度利用され、授業に取り入れられているか実態調査が必要だ。更にICT使用の教育は常に研修を続けていく必要があり、また、ICTを使ってやるべきものと実験や観察等、実際にやってみるべきものを区別することも必要だ。更に情報漏洩等教員のモラル教育も計画的に進めていく必要がある。</p>
外部評価 R4 (2022)	<p>【環境教育の推進・理科教育・「ものづくり」の推進】</p> <p>・特定の学校に成果が偏在しているのではないかと。その成果をどうやってすべての学校に波及させるかが課題であると思う。</p>
外部評価 R4 (2022)	<p>【主権者教育・消費者教育の推進】</p> <p>・「児童会・生徒会活動への主体的な取り組みを充実させ、社会参画していく力の基盤を育てる」ことが、「社会科や家庭科の会計教育などの学習を中心に」と変化しているが、児童会・生徒会活動等は実施しにくくなっているというところだろうか。生徒の自治活動の時間を確保し支援することにより、社会参画のできる児童生徒の育成につなげて欲しい。</p>

K P I	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績
標準学力検査における全国標準得点	教科	21	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る
全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（小6国）	%	70.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（小6算）	%	59.5	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（中3国）	%	60.6	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（中3数）	%	63.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる

個別事業				1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成 / 1						
1	款	項	目	学校教育課	教育活動充実事業	学力を向上させるため、児童生徒個人の能力・学力を把握し分析する。				
	10	1	3							
	予算額	(千円)	13,400					特定財源	(千円)	①標準学力検査・知能検査の実施と分析 ・児童生徒の標準的学力と基礎的・基本的な内容の到達状況を把握し、日常の授業改善及び指導力の向上に資するための調査研究 ・標準学力検査（小学4年～中学3年）、知能検査（小学4年及び中学1年）、英語の目標基準準拠テスト（小学5年及び6年）を実施、分析
	決算額	(千円)						特定財源	(千円)	②WEBQU（※）の実施と分析 ・楽しい学校生活を送るためのアンケート（小学3年から中学3年）の実施・分析
	活動指標①	教職員向け授業力向上研修の実施回数						③小中授業力向上研修 ・算数、数学と外国語教育の分野において、小中学校のつながりを意識した授業改善に向けた実践的な教員向けの研修を実施		
	目標値	4回	実績値						(※) WEBQU・・・児童生徒の状態を市教員が多角的に知るためのアンケートツール	
活動指標②	標準学力検査の調査分析回数									
目標値	3回	実績値								
2	款	項	目	学校教育課	外国語指導助手招致事業	児童生徒の学習意欲とコミュニケーション能力を向上させ、国際理解の基礎を涵養するため、外国語指導助手（ALT）による英語授業等の指導を行う。				
	10	1	3							
	予算額	(千円)	8,431					特定財源	(千円)	①ALT（7名配置）にかかる経費 ・小・中学校における外国語授業等の補助 ・外国語教材作成の補助 ・外国語担当教員等に対する現職研修の補助 ・特別活動や課外活動等への協力 ・英語弁論大会出場生徒への指導
	決算額	(千円)						特定財源	(千円)	②英語教育コーディネータ（1名配置）にかかる経費 ・小・中学校への外国語教育支援（学校訪問） ・新ALT受け入れ及び帰国するALTへの対応 ・ALT派遣計画作成 ・ALTの生活面のサポート
	活動指標①	ALTの採用人数						【特定財源】 外国語指導助手アパート火災保険料 40千円、外国語指導助手アパート賃貸料 3,000千円		
	目標値	7人	実績値							
活動指標②	ALTの授業実施校数									
目標値	28校	実績値								
3	款	項	目	学校教育課	日本語指導講師等派遣事業	必要な児童生徒に対し、日本語指導講師や長期入院学習アドバイザーを派遣する。				
	10	1	3							
	予算額	(千円)	942					特定財源	(千円)	①日本語指導講師派遣 ・海外での生活が長期にわたったことなどにより、日本語でのコミュニケーションが困難な児童生徒に対し、個別に日本語を指導
	決算額	(千円)						特定財源	(千円)	②長期入院学習アドバイザー派遣 ・長期入院している児童生徒に対し学習アドバイザーを派遣
	活動指標①	日本語指導講師等派遣件数								
	目標値	3件	実績値							
活動指標②										
目標値		実績値								

個別事業								
4	款	項	目	学校教育課	【拡充】小中一貫教育推進事業	小中一貫教育を通して、教員の指導力の向上を目指し、本市の教育課題を改善する。		
	10	1	3					
	予算額	(千円) 4,149	特定財源				(千円)	①演劇ワークショップの実施 ・自律する力、尊重する力、創造する力などの非認知能力の向上を目的とした演劇ワークショップを小学校1校で実施
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	・【拡充】令和6年度から中学校（1校）でも実施 ・実践の資料をまとめ、他の学校での実施を推進
	活動指標①	演劇ワークショップの実施校数					②各中学校区の合同研修会の実施 ・小中の教職員の対話や協働的な研修を通じて、各中学校区の特色ある教育活動を推進	
	目標値	2校	実績値					・小中一貫教育コーディネーターを派遣し、各中学校区の取り組みを支援
活動指標②	各中学校区の合同研修会の実施校区数		③学習ソフトCBTforSchoolの活用 ・学習習慣の定着及び自己効力感の向上に有効であるCBTforSchoolを活用					
目標値	全7校区	実績値		④「根の力」(※)の指標調査 ・年2回（6月、12月）小学4年生～中学3年生を対象として「根の力」の指標調査を実施し、小中一貫教育の効果を検証 (※)根の力・・・酒田市教育大綱に位置付ける「まなびの樹」において根幹となる「学びに向かう力、人間性」				
5	款	項	目	学校教育課	中村ものづくり事業	児童生徒に科学的原理を応用した科学・工学系ものづくりの楽しさを体験させるため、ものづくり実行委員会へ負担金を支出する。		
	10	1	3					
	予算額	(千円) 2,002	特定財源				(千円) 2,002	①ものづくり実行委員会負担金 ・ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る事業を開催
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	・チャレンジものづくり塾、サイエンス発明教室&自由研究相談会、ものづくり出前授業、ものづくり塾DX
	活動指標①	事業参加延べ人数					【特定財源】中村ものづくり基金繰入金 2,000千円	
	目標値	1,000人	実績値					
活動指標②								
目標値		実績値						
6	款	項	目	学校教育課	数理教育推進事業	児童生徒の数学力の向上のため、知的好奇心や探究心を向上させる。		
	10	1	3					
	予算額	(千円) 976	特定財源				(千円) 976	①エキスパート養成数学塾 ・数学オリンピックに出場するような数学エキスパートを育成
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	②数学・算数検定取得への支援 ③酒田市教育委員会科学賞の授与
	活動指標①	エキスパート養成人数					【特定財源】地域人材育成・産業振興寄附金 500千円、教育振興基金繰入金 476千円	
	目標値	50人	実績値					
活動指標②								
目標値		実績値						

個別事業							
7	款	項	目	学校教育課	【拡充】教育DX推進事業	市内小中学校のPC端末やネットワーク環境を整備・管理することで安全かつ快適なICT環境を構築する。	
	10	1	3				
	予算額	(千円)	特定財源				(千円)
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①	快適なネットワーク環境が整っている小中学校					
目標値	全校	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
①校務用PC、タブレット端末、校務用システム等の維持管理 ②ネットワーク回線やセキュリティソフト、授業用ソフトの使用料 ・【拡充】将来のIT人材の育成のため、小学校3年生の授業において、ソフトを活用したプログラミング学習を実施 ③社会科副読本のデジタル化 ・主に小学3～4年生の社会科の授業において、酒田市や山形県について学ぶ教科書として使用している社会科副読本について、データを最新のものに更新した上でデジタル化し、WEB上で閲覧する形に変更 【特定財源】 学校教材等実費負担金 30千円							
8	款	項	目	学校教育課	小学校教材等充実事業	小学校の運営上必要な教材等を購入する。	
	10	2	2				
	予算額	(千円)	特定財源				(千円)
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①	教材の購入					
目標値	年度内完了	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
①各小学校における教材・備品等の購入 【特定財源】 教材等充実支援寄附金（GCF） 1,000千円ほか							
9	款	項	目	学校教育課	特別支援教育就学奨励事業（小）	小学校の特別支援学級に就学する児童の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。	
	10	2	2				
	予算額	(千円)	特定財源				(千円)
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①	支援対象児童数					
目標値	79人	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて援助 ・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学児童学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、オンライン学習通信費 【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 1,974千円							

個別事業									
10	款	項	目	学校教育課	教師用教科書・指導書購入事業（小）	4年ごとに改訂される教科書に対応するため、教師用教科書及び指導書を購入整備する。			
	10	2	2						
	予算額	(千円) 52,236	特定財源				(千円)	①教師用教科書・指導書の購入 ・令和5年12月補正で債務負担行為設定済	
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)		
	活動指標①	教師用教科書・指導書の購入・配布							
	目標値	年度内完了	実績値						
活動指標②									
目標値		実績値							
11	款	項	目	学校教育課	理科教育等設備整備事業（小）	理科・算数教育の向上のため、小学校の理科・算数に関する備品等を購入する。			
	10	2	2						
	予算額	(千円) 1,240	特定財源				(千円) 620	①理科教育設備備品 4校 ②算数教育設備備品 2校 【特定財源】（国）理科教育等設備費補助金 620千円	
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)		
	活動指標①	理科教育設備備品購入校数							
	目標値	4校	実績値						
活動指標②	算数教育設備備品購入校数								
目標値	2校	実績値							
12	款	項	目	学校教育課	中学校教材等充実事業	市立各中学校の運営上必要な教材等の経費を計上する。			
	10	3	2						
	予算額	(千円) 32,232	特定財源				(千円) 1,830	①各中学校における教材・備品等の購入 【特定財源】教材等充実支援費附金（GCF） 1,000千円ほか	
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)		
	活動指標①	教材の購入							
	目標値	年度内完了	実績値						
活動指標②									
目標値		実績値							

個別事業							
13	款	項	目	学校教育課	特別支援教育就学奨励事業(中) 中学校の特別支援学級に就学する生徒の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。 ①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて援助 ・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学生徒学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、オンライン学習通信費 【特定財源】(国)特別支援教育就学奨励費補助金 2,138千円		
	10	3	2				
	予算額	(千円)	特定財源	(千円)		4,282	2,138
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)			
	活動指標①	支援対象生徒数					
	目標値	52人	実績値				
	活動指標②						
	目標値		実績値				
14	款	項	目	学校教育課	教師用教科書・指導書購入事業(中) 4年ごとに改訂される教科書に対応するため、教師用教科書及び指導書を購入整備する。 ①教師用教科書・指導書の購入 ・令和5年12月補正で債務負担行為設定済		
	10	3	2				
	予算額	(千円)	特定財源	(千円)		1,228	
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)			
	活動指標①	教師用教科書・指導書の購入・配布					
	目標値	年度内完了	実績値				
	活動指標②						
	目標値		実績値				
15	款	項	目	学校教育課	理科教育等設備整備事業(中) 理科・数学教育の向上のため、中学校の理科・数学に関する備品等を購入する。 ①理科教育設備備品 2校 ②数学教育設備備品 1校 【特定財源】(国)理科教育等設備費補助金 310千円		
	10	3	2				
	予算額	(千円)	特定財源	(千円)		620	310
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)			
	活動指標①	理科教育設備備品購入校数					
	目標値	2校	実績値				
	活動指標②	数学教育設備備品購入校数					
	目標値	1校	実績値				



総合計画抜粋								
I 多様性を認め合う心豊かな子どもたちの育成に努めます。								
① 多様な体験学習、交流活動の推進								
② 地域の歴史や文化をはじめ、国内外の文化に触れる機会の創出								
③ 中央図書館との連携や学校図書専門員による読書活動の推進								
II 子どもたちの望ましい食習慣の形成に努めます。								
① 学校給食を通じた食育の推進								
② 給食だより等を活用した学校と家庭の連携による食習慣の形成								
III 日常的に運動する習慣を通じた基礎的運動能力や体力の向上を図ります。								
① 体を動かすことの楽しさを実感できる運動機会の提供とスポーツ環境の整備								
② 家庭、地域コミュニティ活動におけるスポーツ体験の推進								
③ 子どもの運動能力の測定・把握と運動に関する適切な助言								
IV 質の高い文化、芸術、スポーツに触れる機会をつくります。								
① スクールプログラム、アウトリーチの活用								
② トップアスリートが参加するイベント、各種全国大会、東北大会等の誘致								
③ 東北大会等が開催できる施設環境の充実								
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	
子どもたちが文化芸術に触れる機会に対する満足度	%	20.3	23.6	27.0	30.3	33.7	37.0	
運動が好きと思っている子どもの割合(小)	%	93.4	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	
運動が好きと思っている子どもの割合(中)	%	86.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	【健康教育の推進】 ・具体的なプランの実施状況がわからず評価も抽象的だ。どんなことをどのくらい実施し、その結果どんな形で評価したのかわからない。
外部評価 R4 (2022)	・陸上指導サポーター派遣事業のように専門家から具体的な体の動きを児童生徒に教えてもらうことは非常に有効だと思う。運動部離れが言われているが、様々な形で体を動かすことの楽しさを児童生徒に体感させる事業をこれからも継続してほしい。
外部評価 R4 (2022)	【食育の推進、安全・安心な学校給食の提供】 ・今後物価高騰により現在の給食のレベルを維持できるかが課題であると思う。必要であれば給食費の値上げも含め関係部署と協議し、必要な栄養が確保できる給食の提供を継続してほしい。
外部評価 R4 (2022)	・JA庄内みどりやアランマーレ山形との連携により食育推進事業を展開している。地元アクターとの連携による食育推進であり、評価される。特にアランマーレ山形はV1リーグ昇格により人々の関心も高まってきており、さらに連携に力を入れていただきたい。
外部評価 R4 (2022)	・東北公益文科大学の体育系クラブに所属する学生の協力を得て、「鬼ごっこによる体力向上事業」が新規に行われている。東北公益文科大学との連携を引き続き強めていっていただきたい。

個別事業							
1	10	5	1	スポーツ振興課	子どものスポーツチャレンジ支援事業	子どもがスポーツに出会いチャレンジするきっかけを創出し、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境を整備する。	
予算額	(千円)	5,820	特定財源	(千円)	251	①東北公益文科大学と連携して、鬼ごっこ事業を実施 ・対象：市内小学校のうち5校程度 ・期間：令和6年8月から令和7年1月まで 各校10回程度実施 ・会場：各小学校体育館またはグラウンド等 ②スポーツ能力測定会を実施 ・対象：未就学児から中学生 ・時期：11月下旬 ・場所：国体記念体育館 ③酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金を支出 ・7月～8月酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会（6種目） ・8月～2月指導者講習会・技術講習会（6種目） ・10月～11月スタートコーチ養成講習会 ・11月山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会 ・秋～冬運動適性テスト / 本部指導者研修会 【特定財源】（国）デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 251千円	
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①	鬼ごっこ事業の実施回数			目標値	50回		実績値
活動指標②	スポーツ能力測定会の参加者数			目標値	160人		実績値
活動指標③	酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金支出額			目標値			実績値
2	10	1	3	学校教育課	スポーツ・文化活動支援事業	小中学生のスポーツおよび文化活動を支援する。	
予算額	(千円)	8,488	特定財源	(千円)	1,983	①部活動指導員の配置 ②小学校授業への陸上サポーターの派遣 ③吹奏楽合同演奏会の実施 ④中学校合唱コンクールに向けた各中学校への外部指導者招聘 ⑤小学生観劇教室の実施 ・こころの劇場（劇団四季）負担金 ⑥中学校体育連盟大会および中学校文化連盟大会出場への支援 【特定財源】（国）部活動指導員配置促進事業費補助金 1,568千円、小学校観劇教室負担金 415千円	
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①	部活動指導員を配置した部活動数			目標値	15部		実績値
活動指標②	陸上指導サポーターの派遣校数			目標値	小学校全21校		実績値
活動指標③	吹奏楽合同演奏会の実施回数			目標値			実績値
3	10	2	3	企画管理課	小学校給食事業	安全安心な小学校給食を提供する。	
予算額	(千円)	462,319	特定財源	(千円)	286,140	①学校給食費の保護者負担軽減 ・国の交付金を1食あたり45円活用し、保護者負担を260円に据置く ②献立年間指導計画の作成、給食調理員の研修 ③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施 ④給食調理業務委託 150,205千円 ⑤大型給食調理機器の借上げ又は備品購入 ・食器洗浄機、スチームコンベクションオーブン、食器消毒保管庫、フライヤー、牛乳保冷庫、回転釜等 ・保存食用冷凍庫、洗濯機、配膳台、冷凍冷蔵庫 ⑥給食物資購入 【特定財源】（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 40,756千円、小学校給食費物資収入 244,335千円ほか	
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①	学校給食の提供（事故による中止がなかったか）			目標値	100%		実績値
活動指標②	給食調理業務委託実施校数			目標値			実績値
活動指標③	大型給食調理機器の借上げ又は備品購入件数			目標値			実績値

個別事業					
4	10	3	3		
款	項	目			
			企画管理課	中学校給食事業	安全安心な中学校給食を提供する。
予算額	452,925	特定財源	168,007	①学校給食費の保護者負担軽減 ・国の交付金を1食あたり25円活用し、保護者負担を330円に据置く	
決算額		特定財源		②献立年間指導計画の作成	
活動指標①	学校給食の提供（事故による中止がなかったか）			③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施	
目標値	100%	実績値		④給食業務委託 ・Aグループ（第一中学校、第二中学校、第六中学校） ・Bグループ（第三中学校、第四中学校） ・鳥海八幡中学校	
活動指標②				⑤給食物資購入（東部中学校）	
目標値		実績値		【特定財源】（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 11,271千円、中学校給食費物資収入 156,113千円ほか	
予算額		特定財源			
決算額		特定財源			
活動指標①					
目標値		実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			
予算額		特定財源			
決算額		特定財源			
活動指標①					
目標値		実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			



総合計画抜粋									外部評価	
<p>I 全ての子どもたちが個々の能力を最大限に伸ばす学校づくりを推進します。</p> <p>① 共生社会の形成に向けて障がいのある方と障がいのない方が相互に人格と個性を尊重し支え合い共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの確保</p> <p>II 支援を必要とする子どもの社会的な自立を目指し、切れ目なく支援を受けることができるよう関係機関との連携を図ります。</p> <p>① 幼児教育・高等教育機関との連携</p> <p>III 支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズを踏まえて対応します。</p> <p>① 特別支援教育の専門家等による研修と相談支援体制の充実</p> <p>② 教育支援員の配置と研修の充実</p>										
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績			
人が困っている時は進んで助けていると答えた児童生徒の割合（小6）	%	85.9	86.7	87.5	88.4	89.2	90.0			
人が困っている時は進んで助けていると答えた児童生徒の割合（中3）	%	89.8	89.8	89.9	89.9	90.0	90.0			

個別事業					
1	10	1	3	学校教育課	教育支援員配置事業
				(千円)	(千円)
予算額	105,166	特定財源	20,000	(千円)	(千円)
決算額		特定財源		(千円)	(千円)
活動指標①	教育支援員の採用人数				①教育支援員の配置 ・教育支援員50名を各学校に配置 ・1日6時間 × 200日 ・通常学級における個別に支援を要する児童生徒への学習支援と生活支援 ・特別支援学級における児童生徒への学習支援と生活支援 ②教育支援員の資質向上を図るための研修会実施（年3回）
目標値	50人	実績値			
活動指標②	教育支援員の研修会実施回数				【特定財源】 さかた応援基金 20,000千円
目標値	3回	実績値			
				(千円)	(千円)
予算額		特定財源		(千円)	(千円)
決算額		特定財源		(千円)	(千円)
活動指標①					
目標値		実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			
				(千円)	(千円)
予算額		特定財源		(千円)	(千円)
決算額		特定財源		(千円)	(千円)
活動指標①					
目標値		実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			



総合計画抜粋									外部評価	
<p>I 子どもを縁とし、学校と地域が一体となって地域づくり・人づくりを進めます。</p> <p>① 地域プロデューサー（仮称）等の配置による複数の小中学校やコミュニティ振興会等、関係団体の連携・協働の推進</p> <p>② 地域人材・地域資源を活用した学習機会と学習支援の創出</p> <p>③ 地域づくりを担うボランティア活動の推進</p> <p>④ 学校行事への地域住民の参加促進および地域行事への児童生徒等の参加促進</p> <p>⑤ SNS等を活用した地域情報の発信</p> <p>II 子どもたちの多様な学習機会創出のため、地元企業や公益大、高等学校等との連携を深めます。</p> <p>① 地元企業での職業体験</p> <p>② 高等教育機関等と連携した科学・ものづくり教育・プログラミング教育等の推進</p>										
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績			
地域の行事に参加している児童生徒の割合（小6）	%	77.5	80.0	82.5	85.0	87.5	90.0			
地域の行事に参加している児童生徒の割合（中3）	%	59.7	63.8	67.8	71.9	75.9	80.0			
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合（小6）	%	55.2	56.2	57.1	58.1	59.0	60.0			
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合（中3）	%	48.5	50.8	53.1	55.4	57.7	60.0			
連携事業参加者の満足度	%	94.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0			



総合計画抜粋								
I 児童生徒数の推移により、適正規模等課題のある地域の小・中学校の将来のあり方について、地域とともに考えます。								
① 地域の意見を踏まえた学校規模適正化の推進								
II より効果的な小中一貫教育の推進を図るため、同じ小学校から別々の中学校へ進学する現状の見直しに着手します。								
① 小中学校区の再編								
III 学校施設の長寿命化を図るとともに計画的かつ効率的な整備に努めます。								
① 長寿命化改修、予防改修による施設長寿命化の推進								
② 災害に強い安全・安心な学校施設の計画的整備								
IV 通学における安全確保に努めます。								
① 防災・防犯上の危険箇所の把握と情報の共有								
② スクールバスの安全で効率的な運行								
V 教職員が安心して職務に専念できる職場環境の形成と心身の健康維持に向けた対策の充実に努めます。								
① 教職員の健康管理対策の充実								
② 教職員の働き方改革の推進								
③ 部活動指導を含めた業務負担軽減対策の整備								
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	
複式学級の数	学級	4	4	3	2	1	0	

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	<p>【学校規模の適正化の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定の合意が得られたようなので、具体的な構想を提示して早急に進めていく必要がある。
外部評価 R4 (2022)	<p>【学校における働き方改革の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 急激な生徒数の減少や指導者の負担を考えると、部活動は各校独自にというよりは種目ごとに集まって行う地域スポーツに移行せざるを得なくなる。また、部活動以外の業務で何が負担になっているのか、実際に多忙なのか、多忙感・負担感なのか、実態を抑えた上で対策を考える必要がある。試験的にタイムレコーダーで出勤を調査してみたらどうだろうか。
外部評価 R4 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営がコロナ禍前に戻りつつある中で、業務量に増加傾向が見られる。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、この傾向が続くことも想定されるため、課題として対応していくことが求められる。

個別事業							
1	款	項	目	学校教育課	【拡充】通学・校外学習等対策事業	酒田市スクールバス運行基準に該当する児童生徒の通学のため、スクールバスの運行・管理を行う。	
	10	1	3				
	予算額	237,148	特定財源				2,509
	決算額		特定財源				
	活動指標①	登下校時のスクールバス運行稼働率					
目標値	100%	実績値					
活動指標②	スクールバス・学習バスの運行台数						
目標値	29台	実績値					
				①スクールバスの運転、維持管理に係る経費 ②バス駐車場等の除雪対応、車両の故障時等への対応に要する経費 ③定期路線バスの通学用定期代への補助（補助率10/10） ・広野：奥井新田、四中：福岡・興屋・三本柳・杓子地区 ④冬季スクールバス運行委託 ・鳥海小・平田小・四中・南平田小・東部中・鳥海八幡中 ⑤【拡充】夏季スクールバス運行委託料 ・鳥海小・平田小・四中・南平田小・東部中・鳥海八幡中 ・猛暑日対応として、冬季スクールバス地区児童生徒の15日間乗車可能とするもの ⑥循環バス廃止路線等への対応のための通学タクシーの借上、バス駐車場の借上 【特定財源】小学校観劇教室負担金 400千円			
2	款	項	目	学校教育課	学習バス・スクールバス整備事業	児童生徒が利用するスクールバスおよび学習バス浜風号を計画的に更新する。	
	10	1	3				
	予算額	45,321	特定財源				44,100
	決算額		特定財源				
	活動指標①	バスの購入					
目標値	年度内完了	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
				①中型バスの購入 ・東部中エリアと鳥海八幡中エリアの2台分 【特定財源】（国）へき地児童生徒援助費等補助金 7,500千円、（市債）過疎対策事業債 36,600千円			
3	款	項	目	企画管理課	施設整備事業（小学校）	小学校21校の営繕調査結果および年次計画に基づき、計画的に設備・施設の更新・改修を行う。	
	10	2	1				
	予算額	61,054	特定財源				47,570
	決算額		特定財源				
	活動指標①	施設や設備等にかかる中規模な改修等（3校）の実施					
目標値	R7.2月まで完了	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
				①設備・施設の更新・改修（中規模） ・モルタル落下防止修繕（琢成小、若浜小） ・インターホン・電気錠整備等の学校安全対策修繕（若浜小） ・ダムウエーター改修修繕（富士見小） 【特定財源】（国）学校施設環境改善交付金 7,570千円、（市債）学校教育施設等整備事業債 40,000千円			

個別事業						
4	10	2	3	企画管理課	平田地区給食施設整備事業	共同調理場の老朽化に伴い、南平田小学校へ自校分の調理を行う給食調理室を整備する。
	予算額	210,228	特定財源	205,570	①南平田小学校給食調理室増築工事 205,214千円 ・継続費設定（令和5～6年度総額342,524千円）	
	決算額		特定財源		②令和7年4月からの南平田小学校給食調理室稼働と東部中学校給食業務委託開始に向け必要な消耗品、備品の購入 ・消耗品費（調理器具、食器、清掃用品等） ・施設修繕費（給食用コンテナ搬入口改修ほか） ・備品購入費（給食運搬用コンテナ車（東部中）ほか）	
	活動指標①	南平田小学校給食室の整備				
	目標値	R7.1月まで完了	実績値			
活動指標②	消耗品・備品の購入				【特定財源】（国）学校施設環境改善交付金 11,370千円、（市債）過疎対策事業債 194,200千円	
目標値	年度内完了	実績値				
5	10	2	4	企画管理課	学校施設長寿命化事業（小学校）	学校施設の長寿命化のため、酒田市学校施設整備方針に基づく予防改修工事および長寿命化改修工事を行う。
	予算額	14,322	特定財源	10,700	①烏海小学校屋内運動場改修工事（設計業務委託） ・老朽化により屋根やサッシからの雨漏り、ギャラリ壁面の剥がれ、アリーナ床の隙間、ライン剥がれ等あることから改修工事に係る設計を実施	
	決算額		特定財源			
	活動指標①	烏海小学校屋内運動場改修工事に係る設計業務の実施				【特定財源】（市債）学校教育施設等整備事業債 10,700千円
	目標値	12月まで完了	実績値			
活動指標②						
目標値		実績値				
6	10	2	4	企画管理課	学校空調設備整備事業（小学校）	老朽化した既存施設と特別教室へのエアコンの整備を年次計画で行う。
	予算額	149,692	特定財源	116,335	①老朽化した職員室・保健室・会議室等のエアコン更新と理科室等の特別教室へのエアコン設置 ・設計 3校（松陵小、西荒瀬小、南平田小） ・工事 3校（塚成小、若浜小、富士見小）	
	決算額		特定財源			
	活動指標①	エアコン設置更新工事（3校）の実施				【特定財源】（国）学校施設環境改善交付金 13,135千円、（市債）学校教育施設等整備事業債 99,900千円ほか
	目標値	R7.2月まで完了	実績値			
活動指標②	エアコン設置更新工事に係る設計業務（3校）の実施					
目標値	12月まで完了	実績値				

個別事業						
7	款	項	目	企画管理課	施設整備事業（中学校） 中学校7校の営繕調査結果および年次計画に基づき、計画的に設備・施設の更新・改修を行う。	
	10	3	1			
	予算額	(千円) 28,144	特定財源	(千円) 26,396		①設備・施設の更新・改修（中規模） ・モルタル落下防止修繕（東部中） ・インターホン・電気錠整備等の学校安全対策修繕（烏海八幡中） ・図書室エアコン修繕（第二中）
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)		【特定財源】 学校施設環境改善交付金 2,696千円、（市債）学校教育施設等整備事業債 4,800千円ほか
	活動指標①	施設や設備等にかかる中規模な改修等（3校）の実施				
	目標値	R7.2月まで完了	実績値			
活動指標②						
目標値		実績値				
8	款	項	目	企画管理課	学校施設長寿命化事業（中学校） 学校施設の長寿命化のため、酒田市学校施設整備方針に基づく予防改修工事および長寿命化改修工事を行う。	
	10	3	4			
	予算額	(千円) 21,703	特定財源	(千円) 21,700		①烏海八幡中学校屋内運動場長寿命化改修工事（設計業務委託） ・老朽化により屋根やサッシからの雨漏り、ギャラリー壁面の剥がれ、アリーナ床の隙間、ライン剥がれ等あることから改修工事に係る設計を実施
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)		【特定財源】（市債）過疎対策事業債 21,700千円
	活動指標①	烏海八幡中学校屋内運動場長寿命化改修工事に係る設計業務の実施				
	目標値	12月まで完了	実績値			
活動指標②						
目標値		実績値				
9	款	項	目	企画管理課	学校空調設備整備事業（中学校） 老朽化した既存施設と特別教室へのエアコンの整備を年次計画で行う。	
	10	3	4			
	予算額	(千円) 96,098	特定財源	(千円) 85,452		①老朽化した職員室・保健室・会議室等のエアコン更新と理科室等の特別教室へのエアコン設置 ・設計 1校（第六中） ・工事 2校（第一中、烏海八幡中）
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)		【特定財源】（国）学校施設環境改善交付金 9,952千円、（市債）学校教育施設等整備事業債 31,500千円ほか
	活動指標①	エアコン設置更新工事（2校）の実施				
	目標値	R7.2月まで完了	実績値			
活動指標②	エアコン設置更新工事に係る設計業務（1校）の実施					
目標値	12月まで完了	実績値				



総合計画抜粋							
I 生涯を通じて学ぶことができる機会の提供、環境づくりを進めます。							
① 市民のニーズを踏まえた多様な事業の充実							
② ICTを活用した講座配信の推進							
II 生涯学習施設「里仁館」、公益大等の教育機関、コミュニティ振興会との連携を図ります。							
① 各事業実施機関の講座情報の共有・発信・内容の充実							
III 全ての市民が地域社会の一員として社会参加できるような生きがいづくり、地域とのつながりづくりへの支援を進めます。							
① 学習の成果等を活かせる機会の創出							
② 地域行事への参加促進							
③ 地域で活躍するリーダーの育成							
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
地域の行事に参加した市民の割合	%	32.5	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	・現代的諸課題への対応講座について講師の問題もあるのだろうが、金融や年金等お金に係る内容が中心のようだが、ニーズとしてはパソコンやスマホに関するものが多いのではないか。個々の関心事や要望に答える内容を提供することは難しいということだが、だから開かないということではなく、様々なやり方を試してほしい。
外部評価 R4 (2022)	・講座参加者は希望して参加しているので満足度が高いのはある意味当然で、満足度が低ければ逆に問題と考えるべきではない。また参加者が固定化していないか、幅広く参加者を募るにはどうしたらいいか工夫する必要がある。
外部評価 R4 (2022)	・ボランティアサークルに関してはかつては各地区の公民館が指導的役割を担っていたが、現在は誰が取りまとめているのだろうか。中高生に任せっきりにならないよううまく指導していく必要がある。

個別事業							
1	款	項	目	社会教育課	生涯学習推進講座開催事業	自己の充実、生活の向上、豊かな人生を送るための講座や地域人材を育成する講座を開催する。	
	10	4	1				
	予算額	(千円) 2,440	特定財源				(千円) 414
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①	講座延べ参加者数					①人生をマルチステージとらえた学びの提供 ・いつでも・どこでも・だれでも、すべての市民が生涯学習活動に取り組み、自ら学び、他者とつながり、持続可能なまちづくりにつながる生涯学習活動に資する講座の実施 ②個人のニーズと社会の要請の学習機会をバランスよく提供 ③学んだ成果を地域に活かせる学習機会の提供 ④生涯学習まつりの開催 【特定財源】(県)家庭教育推進事業費補助金 363千円、生涯学習講座受講料 51千円
	目標値	34,000人	実績値				
活動指標②							
目標値		実績値					
2	款	項	目	社会教育課	二十歳を祝う成人の集い開催事業	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますため、対象者による実行委員会で協議しながら式典を開催する。	
	10	4	1				
	予算額	(千円) 1,847	特定財源				(千円)
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①	市外在住対象者の式典参加率					①二十歳を祝う成人の集いの開催 ・5月4日みどりの日に実施予定 ②成人の集い実行委員会 ・対象者たちによる自主的な運営を図るべく、市内企業や地域からの推薦によって実行委員を募集 ・実行委員会では、司会、所感発表等の式典時の役割、成人の集い実行委員会企画の実施やステージ上での所作の確認などについて話し合いを実施
	目標値	70%	実績値				
活動指標②							
目標値		実績値					
	款	項	目				
	予算額	(千円)	特定財源				(千円)
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)
	活動指標①						
	目標値		実績値				
活動指標②							
目標値		実績値					

個別事業					
1	款	項	目		
1	10	1	3	学校教育課	自然体験学習事業
予算額		(千円)	3,747	特定財源	(千円)
決算額		(千円)		特定財源	(千円)
活動指標①	飛島いきいき体験スクール参加児童数				
目標値	100人		実績値		
活動指標②	「自然体験学習」参加児童数				
目標値	450人		実績値		
児童に豊かな自然を体験させるため、飛島いきいき体験スクールと鳥海高原家族旅行村での自然体験学習を実施する。					
①飛島いきいき体験スクール ・参加する児童は4年生又は5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・活動拠点となる飛島小中学校への必要備品の整備、維持管理 ・体験スクール実施にあたり必要となる経費について保護者負担を軽減するため負担金を交付 ②自然体験学習 ・参加する児童は4年生又は5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・安全で充実した活動となるよう、利用者団体セミナーを実施					
2	2	1	6	文化政策課	【新規】山居倉庫整備事業
予算額		(千円)	25,574	特定財源	(千円)
決算額		(千円)		特定財源	(千円)
活動指標①	自動火災報知設備整備工事				
目標値	12月まで完成		実績値		
活動指標②	ケヤキ並木樹勢回復工事				
目標値	12月まで完成		実績値		
国指定史跡「山居倉庫」を適切に保存・活用するための整備を行う。					
①自動火災報知設備整備 ・取得した建物への自動火災報知設備の新設 ②ケヤキ並木樹勢回復整備 ・特に衰えの見られる範囲（1号棟から3号棟）を先行して実施 ③電源改修（設計） ・同一敷地で2か所から受電している状態の解消に係る工事 【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 11,442千円、（市債）一般補助施設等整備事業債 9,300千円ほか					
3	2	1	6	文化政策課	【拡充】山居倉庫整備基本計画策定事業
予算額		(千円)	22,522	特定財源	(千円)
決算額		(千円)		特定財源	(千円)
活動指標①	耐震診断・地盤調査				
目標値	2月まで完了		実績値		
活動指標②	整備基本計画策定委員会開催				
目標値	2回		実績値		
山居倉庫整備基本計画を策定するため、外部有識者による委員会を開催する。また、計画策定に必要な基礎データを得るため、耐震診断等を実施する。					
①山居倉庫整備基本計画の策定 ・それぞれの分野の学識経験者で構成される策定委員会を組織し、令和4年度に策定した山居倉庫保存活用計画を基に国指定史跡山居倉庫の来訪者へ史跡の本質的価値を正しく伝え、史跡の保全と次世代への継承を図り、史跡の特色を活かした整備を目指すため史跡山居倉庫整備基本計画を策定 ・【拡充】計画策定に必要な基礎データを得るため、耐震診断及び地盤調査を実施 【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 9,953千円、（市債）一般補助施設等整備事業債 8,300千円ほか					



総合計画抜粋

外部評価

I 市民の知的好奇心や生活・ビジネス・学習等における多様なニーズに応えられる図書館として機能の充実を図ります。

① 資料の充実とレファレンスサービスの充実

② ICTを活用した利用しやすいシステムの充実

③ 子ども読書活動の推進

II 駅前の中心施設として、人が集い、交流し、賑わいを創出していくため、指定管理者との連携強化に努めます。

① 指定管理者、関係機関との情報共有と連携したサービスの提供

外部評価 R4 (2022)

・図書館の運営については指定管理者と担当者が会議を持ちながら進めていくことだが、日常業務の状態をしっかり把握し、任せきりにしないことが重要だと考える。高校や大学の図書館はそこに勤務する司書の考え方によって利用の状況が大きく変わる。

外部評価 R4 (2022)

【図書館サービス拡充】
・これからの正念場だと言える。データベースのレファレンスサービスだけでなく、アナログな表示も交えて図書館としてできることを提示してほしい。

外部評価 R4 (2022)

【ミライニ利用推進】
・各種イベントはこれからも増えていくと思うので内容や計画の精査を行っていくことが必要だと思う。

外部評価 R4 (2022)

【子どもの読書活動推進】
・少なくとも開館当時の貸出数に早く追いつき、利用増を図る必要がある。中高生の読書離れ対策は指定管理者だけでなく市内高校の図書館司書と考えていくのも一つの方法である。山形県の図書館司書は独自の研修機会を持ち様々な工夫をこれまでも行ってきた。司書部会との連携もこれからは必要になるのではないかと。

外部評価 R4 (2022)

・これまでの「静寂を求める図書館」から「読書と観光・賑わいが共存する図書館」へと発展させるため、市長部局の担当部署と連携・協力しながら、様々な取り組みを行っている。観光・交流・賑わいの機能を拡充していくためにも、引き続き市長部局の担当部署との連携・協力を強化していくことが必要である。

KPI	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績
人口1人当たりの図書館入館回数	回	2	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる

個別事業				社会教育課		ミライニ管理運営事業		交流促進と中心市街地の活性化のため、市民の多様な活動および学習機会を創出する。	
1	10	4	2	社会教育課	ミライニ管理運営事業				
予算額	307,580	特定財源	213,812	(千円)	(千円)	①指定管理者制度導入による酒田駅前交流拠点施設ミライニ及び酒田市立図書館の管理運営			
決算額		特定財源		(千円)	(千円)	・酒田駅前交流拠点施設ミライニ(酒田市立中央図書館、酒田駅前観光案内所、酒田駅前駐車場、ミライニ広場、酒田駅前バス停留所)			
活動指標①	図書館の新規登録者数					②対象施設を含む複合施設棟共有部の管理組合への参画、経費負担			
目標値	増加させる	実績値				・酒田駅前光の湊A棟管理組合(A棟) 構成:酒田市、(株)月見、日新開発(株)			
活動指標②	ミライニを活用した企画事業の実施回数					・ミライニパークビル管理組合(B棟) 構成:酒田市、(株)交コーポレーション			
目標値	平均月1回以上	実績値				・酒田駅前地区管理協議会 構成:酒田市、酒田駅前光の湊A棟管理組合(A棟)、ミライニパークビル管理組合(B棟)、ポレスター酒田駅前レジデンス管理組合(C棟)			
						③ミライニ運営評価審議会の開催			
						・ミライニ及び酒田市立図書館の運営に関し調査審議する審議会を設置			
						【特定財源】地域づくり基金繰入金 200,000千円、ミライニ使用料(駐車場使用料、研修室使用料等) 13,512千円ほか			
予算額		特定財源		(千円)	(千円)				
決算額		特定財源		(千円)	(千円)				
活動指標①									
目標値		実績値							
活動指標②									
目標値		実績値							
予算額		特定財源		(千円)	(千円)				
決算額		特定財源		(千円)	(千円)				
活動指標①									
目標値		実績値							
活動指標②									
目標値		実績値							



総合計画抜粋								
I 誰もが気軽にスポーツを楽しめる機会の提供と生涯スポーツの推進を図ります。								
① 体育振興会、スポーツ推進委員会、スポーツ少年団本部、総合型地域スポーツクラブなどの各種団体との連携による地域スポーツ活動への支援								
② ニュースポーツの普及啓発								
③ 部活動地域移行に係る各団体等との調整								
II 全国レベルで活躍する選手を育成し、市民のスポーツへの興味と関心を高めます。								
① 指導者育成の支援								
② スポーツ団体等と連携した指導者・選手の育成								
III 魅力あるスポーツイベントによる交流人口の拡大と賑わいとまちづくりを推進します。								
① 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会等の開催								
② 各種スポーツイベントへの支援								
③ 各種全国大会、東北大会等の誘致								
④ スポーツボランティアの拡充								
IV 人口減少に伴う適正な体育施設の配置とユニバーサルデザインに配慮した安全で快適なスポーツ環境を提供するため、施設の適正な管理と計画的な整備・改修を進めます。								
① 国体記念体育館の改修、八幡体育館の整備								
② 利用者のニーズを考慮した施設修繕、整備の実施								
KPI	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	
スポーツ行事への参加者数	人	21,075	24,436	27,797	31,158	34,519	37,880	

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	・事業が多岐にわたっているようだがまとめられるものもあるようだ。また、大会やスポーツ行事の参加者を増やすためにも年間どのような大会や事業があるのか一覧にしてみたい。いつどこで何をやるのか、一般市民は広報さかたで知るしかないが、一覧にしたものがあるのならば掲示場所を増やす等、目にする機会を増やしてほしい。
外部評価 R4 (2022)	・各施設の耐震改修や設備更新等年度内事業完了となっているものが多いが将来的に酒田市は市としてどのような施設を持ち運営していくのか、全体計画が欲しい。
外部評価 R4 (2022)	・アランマーレがV1リーグ昇格を果たしたことは大きい。「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進を進める絶好の機会だと思う。もっと市民を巻き込むような応援体制を作った方がいいし、酒田市としてどのように支援していくのか、具体的な計画が欲しい。
外部評価 R4 (2022)	・V1リーグ昇格という機会をとらえ、アランマーレ山形への支援・協力にさらに力を入れるとともに、アランマーレ山形を様々な施策に活かしていく必要がある。

個別事業								
1	款	項	目	スポーツ振興課	トップアスリート育成支援事業	(公財) 酒田市スポーツ協会加盟団体等と連携して、競技力向上とトップアスリートの育成を支援する。		
	10	5	1					
	予算額	(千円) 13,256	特定財源				(千円)	①各種大会出場選手への激励金を贈呈 ②県駅伝酒田飽海地区実行委員会の活動に対し負担金を支出
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	③酒田市スポーツ協会事業に対し補助金を支出 ・(公財) 酒田市スポーツ協会の活動に対して補助金を交付し、各種全国大会等に出場可能なトップアスリートの育成を支援 ④指導者養成研修会の実施(委託先:(公財)酒田市スポーツ協会)
	活動指標①	酒田市スポーツ協会への選手育成・強化事業計画書の提出競技団体数						
	目標値	10団体	実績値					
活動指標②	指導者研修会の実施回数							
目標値	1回	実績値						
2	款	項	目	スポーツ振興課	生涯スポーツ推進事業	市民が参加しやすいスポーツイベントを開催するとともに、スポーツ推進委員の資質向上により多世代が運動しやすい環境を整備する。		
	10	5	1					
	予算額	(千円) 9,177	特定財源				(千円) 3,000	①スポーツ推進委員の活動に対し負担金を支出 ・推進員の研修、会報誌の発行、地区でのニュースポーツ講習会等の開催
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	②ラン&ウォークイベント(5月・10月の年2回のオンラインイベント)に参加 ③市体育大会に対し負担金を支出
	活動指標①	ラン&ウォークイベントの参加者数						
	目標値	300人	実績値					
活動指標②								
目標値		実績値						
					【特定財源】さかた広援基金繰入金 3,000千円			
3	款	項	目	スポーツ振興課	スポーツツーリズム推進事業	スポーツの持つ力を最大限に活かし、スポーツを通じて交流人口を拡大するとともに、スポーツによる賑わいとまちづくりを推進する。		
	10	5	1					
	予算額	(千円) 13,120	特定財源				(千円) 8,001	①湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会に対し負担金を支出 ・期日:10月20日
	決算額	(千円)	特定財源				(千円)	②スポーツボランティア会事務局謝金 ・登録状況:会員数24人(令和5年12月末時点) ・市内で開催されるスポーツイベントをサポート ③モルック全国大会(2024年度日本モルック協会公認大会)へ補助金を支出
	活動指標①	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会のエントリー者数						
	目標値	1,200人	実績値					
活動指標②								
目標値		実績値						
					【特定財源】日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000千円ほか			

個別事業					
4	10	5	1	スポーツ振興課	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業
予算額	(千円) 500	特定財源	(千円)	(千円)	スポーツを通じた世代間交流や地域の一体感の醸成のため、多くの市民等が参加できるスポーツイベントを開催する。 ①スポーツフェスティバル（仮称）実行委員会に対し負担金を支出 ・ニュースポーツの普及に加え、市民が一堂に会し、家族やサークル仲間、地域住民等みんなでスポーツを楽しむ機会を創出 ・期日：7月7日（日） ・会場：飯森山公園（国体記念体育館、飯森山多目的グラウンド） ・種目：モルック、ポッチャ、フロアカーリング、大判かるた（庄内弁ver）等 ・大会内容は概要（案）であり、詳細については今後市体育振興会および市スポーツ推進委員会と協議して決定
決算額	(千円)	特定財源	(千円)	(千円)	
活動指標①	イベントの参加者数				
目標値	500人	実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			
5	10	5	1	スポーツ振興課	体育施設整備事業
予算額	(千円) 243,396	特定財源	(千円) 178,400	(千円)	体育施設の改修や競技用備品の整備を行う。 ①主な施設改修 ・陸上競技場：トラック改修工事 ・光ヶ丘プール：屋根およびキャットウォーク防水改修工事 ②主な備品整備 ・陸上競技場 円盤・ハンマー投用防護フェンス ・陸上競技場 円盤・ハンマー投用防護フェンス ・陸上競技場 大会用テント（2間×3間） 【特定財源】公共施設等整備基金繰入金 100,000千円、（市債）合併特例事業債 49,200千円ほか
決算額	(千円)	特定財源	(千円)	(千円)	
活動指標①	陸上競技場トラック改修工事				
目標値	年度内完成	実績値			
活動指標②	光ヶ丘プール屋根およびキャットウォーク防水改修工事				
目標値	年度内完成	実績値			
6	10	5	1	スポーツ振興課	八幡体育館改築事業
予算額	(千円) 517,139	特定財源	(千円) 514,600	(千円)	耐震診断を実施した結果、耐震改修工事が必要とされた八幡体育館の改築工事を行う。 ①八幡体育館改築 ・基本実施設計業務委託料（継続費設定 令和5～6年度総額 40,535千円） ・八幡体育館解体工事 ・八幡体育館改築工事（継続費設定 令和6～7年度総額 829,158千円） ・令和8年度 外構工事、修道館解体工事 【特定財源】（市債）過疎対策事業債 514,600千円
決算額	(千円)	特定財源	(千円)	(千円)	
活動指標①	八幡体育館解体工事				
目標値	年度内完成	実績値			
活動指標②	八幡体育館改築工事				
目標値	年度内契約締結	実績値			

個別事業					
7	款	項	目	スポーツ振興課	体育施設照明設備改修事業 体育施設の老朽化した照明設備を整備する。
	10	5	1		
予算額		(千円) 102,118	特定財源	(千円) 96,959	①光ヶ丘テニスコート ・照明塔全14基の更新 ・照明設備のLED化
決算額		(千円)	特定財源	(千円)	
活動指標① 光ヶ丘テニスコート照明塔更新工事					【特定財源】(国) 社会資本整備総合交付金 51,059千円、(市債) 公共事業等債 45,900千円
目標値		年度内完成	実績値		
活動指標②					
目標値			実績値		
8	款	項	目	スポーツ振興課	【新規】光ヶ丘野球場改修事業 光ヶ丘野球場のグラウンド改修のための設計等を行う。
	10	5	1		
予算額		(千円) 40,467	特定財源	(千円) 36,300	①光ヶ丘野球場改修 ・光ヶ丘野球場・屋内練習場人工芝グラウンド改修工事(設計業務委託) ・光ヶ丘野球場エアコン設置工事(設計業務委託) ・光ヶ丘野球場スタンド防水改修工事
決算額		(千円)	特定財源	(千円)	
活動指標① 光ヶ丘野球場スタンド防水改修工事					【特定財源】(市債) 合併特別事業債 28,800千円、一般単独事業債 7,500千円
目標値		年度内完成	実績値		
活動指標②					
目標値			実績値		
	款	項	目		
予算額		(千円)	特定財源	(千円)	
決算額		(千円)	特定財源	(千円)	
活動指標①					
目標値			実績値		
活動指標②					
目標値			実績値		



総合計画抜粋								
I 子どもの命と人権を守るため、児童虐待の早期発見、子どもの貧困やヤングケアラー等の状況を把握し、子どもの意見と意向を勘案した適切な対応を行えるよう、関係機関との連携強化、専門相談の体制強化を図ります。								
① 児童虐待の防止と早期発見、早期対応 ② 子ども食堂や無料学習塾等、地域での子育て支援活動の促進								
II 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもの包括的な相談支援を行う機関を設置し、子どもの権利の擁護に努めます。								
① こども家庭センターの設置								
K P I	単位	基準値	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
			目標値【目安】 実績	目標値【目安】 実績	目標値【目 実績	目標値【目安】 実績	目標値 実績	
虐待相談に対し速やかに対応（48時間以内／国の児童相談所運営指針）した件数の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

外部評価	
外部評価 R4 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの貧困に対するKPIや具体的施策も少なく、生理用品の配布と学習支援教室の実施、子ども食堂への間接的なバックアップのみである。真に支援を必要としている貧困家庭に適切な支援が行き届いているのか検証すべきである。
外部評価 R4 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> KPIの「虐待相談に速やかに対応した件数の割合」は達成されており評価できる。そのうえで個別の要保護児童（虐待認定）、要支援児童、特定妊婦への明確な根拠に基づく適切な支援を継続するとともに、見守りや相談支援だけでなく直接家庭に入るなど具体的に必要な支援（家事支援や育児支援等）を見極めて対応を検討していくべきである。
外部評価 R4 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> 上記2点については、教育委員会（SSW）、保育関係施設、小中学校、高等学校とも十分に連携できる体制拡充により、タイムリーに適切な支援に結び付けられるように努めてほしい。

4

政策 2 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
章 施策 2 子どもの権利の擁護

4-2-2 子どもの権利の擁護 / 1

個別事業					
1	款	項	目		
	3	2	2	こども未来課	
	予算額	(千円) 25,958	特定財源	(千円) 19,137	こども家庭センター運営事業 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもを対象に、児童福祉、母子保健、発達支援の各部門が情報を共有しながら、妊娠期から子育て期まで一体的な相談支援を実施することも家庭センターを運営する。 ①子育て世代包括支援センター機能 ・妊娠・出産・育児に関する総合相談や産前・産後サポート事業、産後ケアなどによる妊産婦の不安軽減 ②子ども家庭支援拠点機能 ・酒田市要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関の連携強化による虐待の早期発見 ・児童虐待防止のため、支援を要する家庭に家事・育児に関する支援等を実施 ③子育て短期支援 ・児童の養育が一時的に困難になった場合や親子が緊急一時保護を必要とする場合に、安全、安心に過ごすため、児童福祉施設等に一定期間保護 ④多胎児養育支援員派遣 ・多胎児を養育する保護者の心身の負担を軽減するために、多胎児養育支援員を派遣 ⑤助産所入所扶助 ・妊産婦が経済的理由で入所助産を受けることができない場合、児童福祉法第22条により入所を措置 【特定財源】(国) 子ども・子育て支援交付金 5,738千円、(県) 地域子ども・子育て支援事業費補助金 4,631千円ほか
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)	
	活動指標①	妊産婦、子育て世帯及び子どもに対する総合相談等の件数			
目標値	1,500件	実績値			
活動指標②	虐待相談に対し速やかに対応(48h以内)した件数の割合				
目標値	100%	実績値			
2	款	項	目		
	3	2	2	こども未来課	
	予算額	(千円) 4,775	特定財源	(千円) 2,485	【拡充】こどもの生活・学習支援事業 経済的課題を抱えるひとり親家庭等のこどもの進学を促進するため、各種支援を行う。 ①学習支援教室 ・ひとり親家庭の子どもおよび低所得子育て世帯の子どもを対象に、学習支援として無料の教室を開設 ・教室における子どもからの相談への対応などを通して、子どもに基本的な生活習慣の習得支援や生活指導を実施 ・参加人数：30人程度(市広報や市母子会の活動等により周知・募集) ・開催日時：毎週日曜日午前10時～正午(年間40回) ・開催場所：酒田市地域福祉センター ②【拡充】こどもの生活・学習支援事業費補助金 3,280千円 ・児童扶養手当受給世帯相当又は低所得子育て世帯(住民税非課税世帯)を対象とし、大学等の受験料等および模試費用を支援 ・大学等の受験料等については100千円、模試費用については高校3年生：8千円、中学3年生6千円を支援 【特定財源】(国) 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業費補助金 74千円、(県) ひとり親家庭等生活上事業費補助金 2,411千円
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)	
	活動指標①	ひとり親家庭学習支援教室の開催回数			
目標値	40回	実績値			
活動指標②	こどもの生活・学習支援事業費補助金交付件数				
目標値	70件	実績値			
3	款	項	目		
	10	2	2	学校教育課	
	予算額	(千円) 25,073	特定財源	(千円) 26	要保護及び準要保護児童援助事業 学校教育法第19条の規定に基づき、経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対し、学用品費や給食費等の一部を支給する。 ①支援の対象となる経費 ・学用品費、新入学児童学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、医療費、学校給食費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費 ・対象人数：253人(見込) 【特定財源】(国) 要保護児童援助費補助金 26千円
	決算額	(千円)	特定財源	(千円)	
	活動指標①	支給対象児童数			
目標値	253人	実績値			
活動指標②					
目標値		実績値			

4

個別事業				学校教育課		要保護及び準要保護生徒援助事業	学校教育法第19条の規定に基づき、経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の一部を支給する。
4	10	3	2				
	款	項	目				
予算額	(千円)	30,188	特定財源	(千円)	149	①支援の対象となる経費 ・学用品費、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、医療費、学校給食費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費 ・対象人数：197人（見込）	
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①	支給対象生徒数			【特定財源】（国）要保護生徒援助費補助金 39千円ほか			
目標値	197人	実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
	款	項	目				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①							
目標値		実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					
	款	項	目				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)			
活動指標①							
目標値		実績値					
活動指標②							
目標値		実績値					

その他（各課等からの報告）【報告事項1】

件名	第64回酒田市教育委員会科学賞受賞作品について			
担当課	学校教育課			
1 応募作品	47点 71名（小学校34点、中学校8点、高等学校5点）			
2 審査員	有識者、市内小中学校代表者で構成される10名			
3 審査会	令和5年12月6日 審査打合わせ 令和6年1月10日 一次審査 令和6年1月17日 本審査			
4 表彰式	令和6年2月20日 公益ホール			
5 受賞作品	栄誉賞 1点 奨励賞 4点 努力賞 8点			
賞別	研究題	氏名	学校名	学年
栄誉賞	ストロー飛行機を科学する 2ndシーズン よく飛ぶストロー飛行機を作ろう、調べよう！8年目	池田 蒼空 池田 滯央	鳥海八幡中	2
奨励賞	水草のひみつを探れ～第3弾～	加藤 葵	泉小	6
奨励賞	氷の科学実験（6年目） ～美味しいアイスを作ろう！～	後藤 志織	松山小	6
奨励賞	たんぼぼのひみつ調べ（3年目）	澁谷ひかり	平田小	4
奨励賞	アサガオふっかつ大作せん ～アサガオけんきゅう2年目～	後藤 彩李	南平田小	2
努力賞	ニホンアマガエルの体色変化	佐藤 日輝	一中	3
努力賞	庄内柿による柿渋の性能分析実験 ～4種類の性能実験を通して～	工藤 彩煉 齋藤 奏 佐藤 史明 佐藤 真幸 白旗 隼和 早坂 彩良 堀 勇翔 岡田 彪冴 五十嵐 柚葉 庄司 花音 菅江航太郎 守屋 真菜 渋谷耕太郎 鈴木 侑愛 吉村 莉緒	一中	1
努力賞	熱中症になりにくい状態を考える	本間 晴明	松陵小	6
努力賞	パラシュートの研究 5年目 ～長くつかせる条件は何だろう～	佐藤 壮	広野小	5
努力賞	ダンゴムシの研究（5年目） ～ダンゴムシの感覚機能・5感について～	齋藤 希羽	松山小	5
努力賞	夏の雲と空（2年目）	遠藤 朝旦	亀ヶ崎小	3
努力賞	ペットボトルロケットのけんきゅう	佐藤孝志郎	松原小	2
努力賞	まびきのひみつ	小松 晶穂	若浜小	1

その他（各課等からの報告）【報告事項 2】

件名	公共施設適正化懇談会の経過報告と令和6年度取組予定について
担当課	社会教育課（電話24-2992）

【報告の概要】

茶道や能舞台等、日本文化を象徴するような機能を持った社会教育施設で、施設稼働率が10%以下の社会教育課所管の清亀園、出羽遊心館、文化政策課所管の松山城址館について3回に渡り、公共施設適正化懇談会を開催し、施設のあり方について議論を行った。

令和6年度～8年度に環境整備、PR、改善を行い、利用延べ人数を評価し、一定の効果が見られない場合は、令和9年度に売却、廃止も含めた施設のあり方を再検討することになったもの。

・清亀園について

歴史的建造物として文化伝承、市民の交流、文化振興に寄与してきた施設ですが、令和2年度以降、10%以下の稼働率が続いている。令和6年度は、事前の予約受付状況に応じたコストに配慮した開館、貸館の運用を行います。

根拠条文：清亀園設置管理条例第4条 但し書きに基づき、教育委員会は必要があるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用延べ人数	389人	612人	580人
利用件数	36件	53件	46件
貸室稼働率	4.80%	6.40%	4.98%

・出羽遊心館について

令和6年度は、積極的なPR活動を行うため、大人数が利用できるホール、研修室1・2の3カ所に無線LANを整備し、施設の環境整備を進めます。インスタ映えするビューポイントなど施設のPRにつながる情報提供を行ない、和の意匠を基調とした特徴的な建物、日本庭園を活かしたイベント等を実施し、施設稼働率の向上に努めます。

また、ケータリングサービスなど民間事業者の協力を得ながら、お祝い事や多様なイベントでの利用、市民の施設への認知度を高めるため、子どもを縁にした親子行事での利活用の推進、生涯学習講座の開催など、茶道関係者のみならず市民に開かれた迎賓館として利用を推進します。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用延べ人数	3,937人	4,011人	5,182人
利用件数	691件	527件	675件
貸室稼働率	11.10%	6.40%	7.17%

その他（各課等からの報告）【報告事項3】

件 名	酒田市文化資料館光丘文庫設置管理条例の制定について				
担 当 課	社会教育課（電話 2 4 - 2 9 9 2）				
<p>【報告の概要】</p> <p>酒田市文化資料館光丘文庫設置管理条例の制定に伴い、その附則第 5 項で酒田市総合文化センター設置条例に、酒田市文化資料館光丘文庫を加えることになったため、報告いたします。</p> <p>附 則 （酒田市総合文化センター設置条例の一部改正）</p> <p>5 酒田市総合文化センター設置条例（平成 1 7 年条例第 1 8 2 号）の一部を次のように改正する。</p> <p>第 3 条第 4 号の次に次の 1 項を加える。</p> <p>(5) 酒田市文化資料館光丘文庫</p> <p style="text-align: center;">酒田市総合文化センター設置条例新旧対照表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>新</th> <th>旧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～(4) (略) <u>(5) 酒田市文化資料館光丘文庫</u> </td> <td> 本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～<u>(4)</u> (略) （新設） </td> </tr> </tbody> </table>		新	旧	本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～(4) (略) <u>(5) 酒田市文化資料館光丘文庫</u>	本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～ <u>(4)</u> (略) （新設）
新	旧				
本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～(4) (略) <u>(5) 酒田市文化資料館光丘文庫</u>	本則 （施設） 第 3 条 文化センターに次の施設を置く。 (1)～ <u>(4)</u> (略) （新設）				